

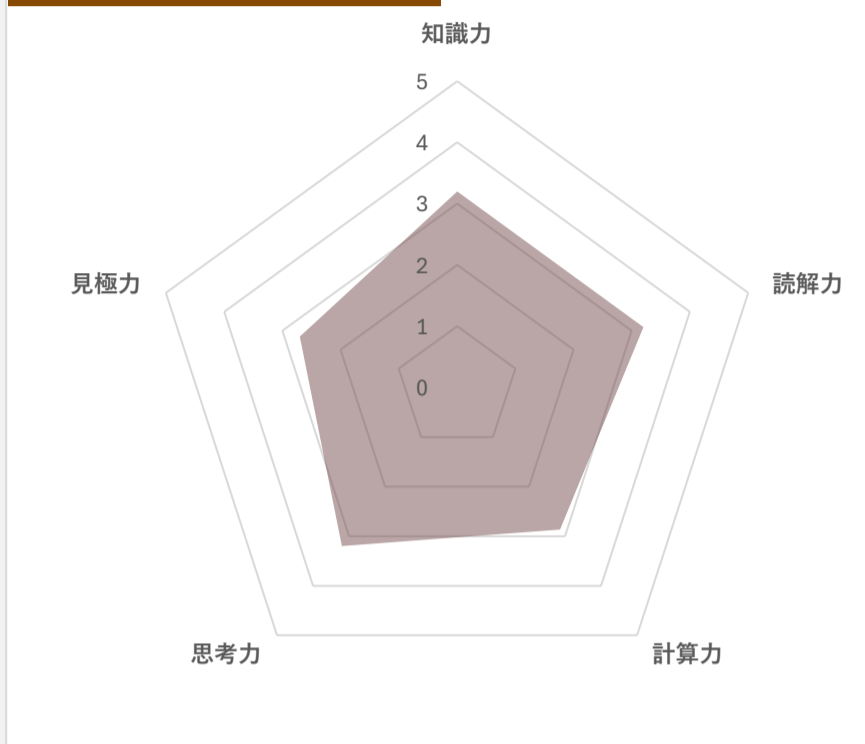
総合分析

試験区分 一般（後期）

制限時間 60分（理科2科120分）

大問数 全3問

合格に要する能力（5段階）



合格に要する能力（5段階）

知識力	3.0	物質，反応，解法の知識
読解力	3.0	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	2.7	手際よく正確に計算できるか
思考力	3.0	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	2.5	解きやすい問題を選択する力

出題分野

理論	37%
無機	53%
有機	10%

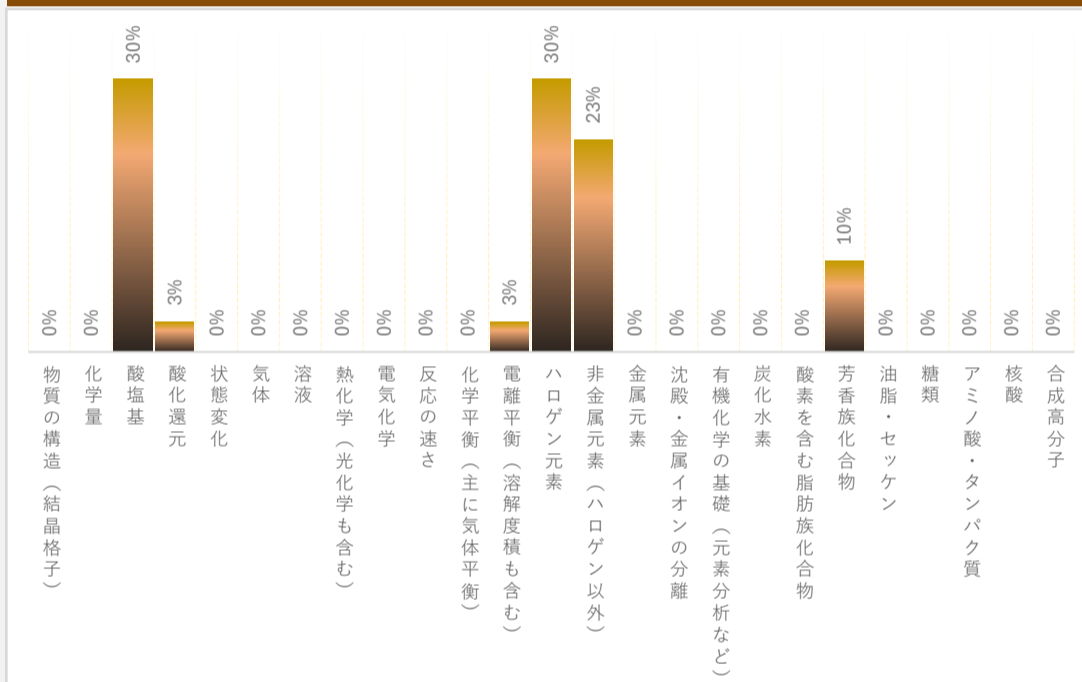
本年度出題テーマ一覧

第1問	ハロゲン
第2問	炭素，逆滴定
第3問	食酢の定量，メチルオレンジ

本年度 解答形式

答えのみ記述 100%

本年度 出題詳細分類



特殊問題の有無

数値計算あり

グラフなし

正誤問題なし

理由記述なし

図表なし

特記事項

大問1で，前期日程と同じDOの測定が出題された。

総合評価

難度	2.9	最難を5とする問題自体の難度	標準	一次合格に必要な正答率（予想）	80%
分量	45分	完答に要する時間（制限時間は60分）	やや少ない	高い正答率を要する	

入試の特徴と対策

強い特徴や偏りがないバランスがとれた入試である。特別な対策は必要とせず標準的な高校化学の学習でよい。

入試から見る
大学が求める学生像

典型的な論点の解法を知る一定量の学習量と，問題文に乗って考えられる読解力を持つ生徒。